

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願ひいたします。20周年記念演奏会を昨年8月に行ない、今年もまた新たな節目を迎えました。21世紀もせまるなか、また日本も節目を迎えてます。これから本当に意味でこうした今池混声合唱団のような活動が社会にとって重要な意味を持つてくると思います。心の時代がこれからやってくるということです。こうした今池混声合唱団のような関係の友人のネットワークこそが大切になってくるのではないかでしょうか。現在、スタッフもより充実した練習をすることに重点をおいています。団員皆さんそれぞれ事情もあり忙しいとは思いますが、月1回の練習には是非参加下さい。今年も一年楽しくよりよい歌を歌いましょう。

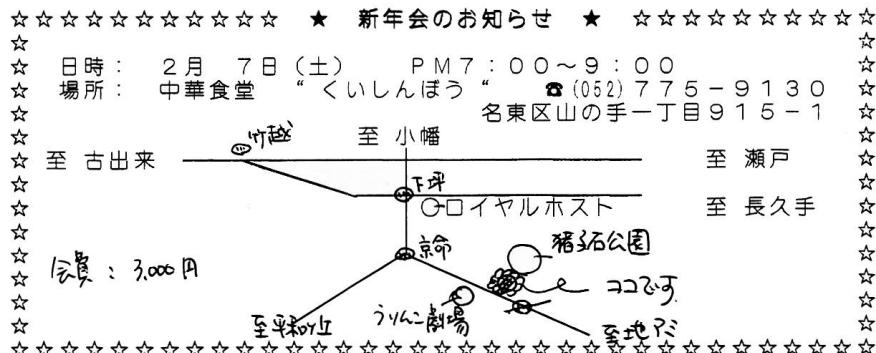
団長 後藤和裕

▼ 2月の練習日のお知らせ ▼

2月17日(火) ルーテル教会 PM7:30~9:30

●練習曲 「Sing」 「For All We Know」

皆で歌える月いちの練習日、忘れてませんか？  
1月20日の練習は8名の参加に、山田さんが顔を見せてくれました。  
都合の悪い人は、総会で決められたように連絡してくださいね。3月は  
17日(火)以外、練習日を増やすかも…？ 詳しくは次号でお知らせ  
します。寒いですが、風邪に気をつけて、練習に参加してください。



(編集後記)

晴天とちがへばがらも、やほり寒くね、まかし、体調に気をつけ、遅めの新年会が盛りあがります！ ねほ、お元気で… やは



ミュージカル情幸

by テナー山森

今年も名古屋市文化振興事業団のミュージカルに出演することになりました。今回はモーツアルトのオペラ「フィガロの結婚」です。この作品はモーツアルトの最高傑作のひとつで、序曲やケルビーノの歌うアリアなど、誰もが聞き覚えのあるメロディーが出てくるとても親しみやすいオペラです。

伯爵の従僕フィガロと伯爵夫人の侍女スザンヌの結婚式を控えて、スザンヌに気のある伯爵は領主の特権である初夜権を復活させようとしたくらみ、フィガロにあこがれる女中頭のマルチエリーナは借金の証文を楯に結婚を迫る…。といった当時の貴族階級を風刺した喜劇です。演出はイタリアで研鑽を積み、帰国後の92年に藤原歌劇団の「椿姫」で華々しく演出家デビューした松本重孝氏。今回の「フィガロの結婚」はテンポよく転換していく舞台で、大道具もシンプルでいてエレガントに、とてもおしゃれな感じになっています。

私は村人役で、ドヤドヤと伯爵の屋敷に入ってきてコーラスを歌い、結婚式では花飾りを持っての簡単な踊りをします。

とにかく、モーツアルトの美しい旋律とハーモニーの楽しい舞台ですので、ご家族、お友達、皆様お誘い合わせのうえ是非、お越し下さい。

オペラ 「フィガロの結婚」

1998年 2月14日(土) → 21日(土) ※16日は休演日  
名古屋市芸術創造センターにて。地下鉄東山線、新栄駅下車1番出口北へ。  
14日(土)・17日(火)・19日(木) 2:00~, 6:30~  
15日(日)・21日(土) 12:00~, 5:00~  
18日(水)・20日(金) 6:30~  
入場料 = [S席] 5000円 (1F) ◎山森さんより1割引きあり！  
[A席] 3000円 (2F)

お申し込みは、  
〒456-0062 名古屋市熱田区大宝1-14-1-1005 山森孝彦  
☎ & FAX (052) 682-6549 E-mail chs@mbx.meshnet.or.jp

♪♪♪ 他団演奏会のお知らせ ♪♪♪

金城学院大学グリークラブ第39回演奏会  
1998年 2月24日(火) pm6:30 開演  
電気文化会館ザ・コンサートホールにて。

1. ア・カペラ 女声合唱曲集「歌草紙」より 作曲 萩久保和明 他
2. 女声合唱組曲 「金もくせい」 作曲 小六禮次郎
3. 「マイフェアレディ」より
4. Missa pax mundi 指揮 水谷俊二



情報で招待券をいただいている。17日(火)の練習時に渡しますので、都合の良い人たちで聞きに行きましょう！